

Well-Being 指標を活用したワークショップの開催について (浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム)

浜松市モビリティサービス推進コンソーシアムでは、官民連携により、Well-Being 指標の理解を深めるとともに、Well-Being 起点でのサービスやプロジェクト、アイデアの創出を目指しています。

このたび、以下のとおり、2回目のワークショップを開催いたします。つきましては、取材方よろしく願いいたします。

記

- 日時 令和5年7月3日(月) 9時30分～12時30分
- 会場 地域情報センター3階 第1研修室(浜松市中区中央一丁目12番7号)
- 内容 (1) Well-Being 指標に関するインプット
(2) 1回目ワークショップの振り返り
(3) グループワーク
(4) 発表・講評
- 主催 浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム
- 協力 (一社) スマートシティ・インスティテュート
東京海上日動火災保険株式会社
※本市と地方創生に関する包括連携協定締結。コンソーシアム会員。
- その他
 - ・参加者：15社・団体、37名(報道発表時点)
 - ・1回目のワークショップ(R5/4/25)では、各グループでWell-Beingに繋がる因子及び主テーマを整理しました。当日の様子は、浜松市Decidimをご参照ください。

<https://hamamatsu.makeour.city>



「浜松市モビリティサービス推進コンソーシアム」は、

モビリティに関わる多様な主体の積極的な参画及び官民の連携を促し、本市における移動手段の確立及び移動とサービスの連携による地域の活性化を図り、もって持続可能な都市づくりを推進することを目的として、令和2年4月1日に設立。共同幹事：遠州鉄道株式会社、スズキ株式会社、浜松市。アドバイザー会員：MONET Technologies 株式会社。一般会員：102団体(R5/5/29時点)。

